

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	(2)	利用者の重度化が進み、地域とのつきあいも受け身的状態になりがちである。本来意味する地域密着に根ざした事業所への取り組みが必要である。	利用者一人一人の関わりの中で、職員が社会的資源を活用するための、地域での講演、相談を受けられるような開かれた施設を目指す。	地域の情報収集を行い、積極的な交流に努ると共に、外部者講習取り入れる等、職員全体の意識改革に尽くす。	12ヶ月
2	(9)	パート従業員の割合が多いため、個別対応にバラツクがあったりする。統一と共有意識が弱い点がある。	ケアプラン会議での情報の共有化に向けて職員間の意識向上を図る。	最善のケアの為の内外研修の活用はもとより、職員間の自由な交流の場の提供に努める。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。